

2018年1月29日

## 協和発酵キリン株式会社 シンガポールにアジア・オセアニア地域統括機能を設置

協和発酵キリン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:花井 陳雄、以下「協和発酵キリン」)は、2018年4月1日付で、シンガポールにアジア・オセアニア地域統括機能を設置することをお知らせします。

今後成長が見込まれるアジアの医薬品市場において、協和発酵キリンの医薬事業がこれまで以上に有機的に成長することを目的として、現在シンガポールにある当社子会社の Kyowa Hakko Kirin (Singapore) Pte. Ltd. をアジア・オセアニア地域統括会社化し、協和発酵キリンが有する各アジア現地法人(中国、韓国、台湾、香港、タイ、マレーシア)を中心に、日本を除くアジア・オセアニア地域全体の事業を統括する体制に変更します。具体的には以下の3点を推進します。

- 1) 日本を除くアジア・オセアニア地域での医薬品ニーズをもとに、当該地域の特性に応じた成長戦略や製品ポートフォリオ戦略を策定・実行する。
- 2) 日本を除くアジア・オセアニア地域向け製品のサプライチェーンマネジメント(SCM)・維持薬事・品質保証・安全性監視等の各業務を担当・統括し、各国・地域のレギュレーションに対応する。
- 3) 既存の現地法人がある国や地域にとどまらず、その他のアジア・オセアニアの国・地域(日本を除く)への当社製品の販売を拡大する。

なお、本件に付随して当社の海外事業部の名称を2018年4月1日付で「海外事業企画部」に変更し、当部の一部機能を今回設立するアジア・オセアニア地域統括会社に順次移管します。

協和発酵キリングループは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。